

2015年6月24日発行



会員便り 第57号

公益社団法人 広島県社会福祉士会 広報委員会 編集
〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2 広島県社会福祉会館内 TEL: 082-254-3019 FAX: 082-254-3018

報告

2015年度 第1回 通常総会・公開講座

公益社団法人 広島県社会福祉士会 副会長 山中康平 (社会福祉法人 新生福祉会)



5月31日(日)広島県健康福祉センターにて2015年度第1回通常総会を開催しました。議長には 近末勝司会員が選出され、出席者43名、委任状による出席472名で定款に定める過半数の出席により総会は成立したことが事務局より報告がありました。

第1号・第2号の2015年事業計画及び予算についての報告が行われた後、第1号議案2014年度事業報告、第2号議案2014年度決算報告、第3号議案役員選任、第4号議案平和宣言について審議され、それぞれ承認されました。また今年度の予算について、予算計上していた県の委託事業のあいサポート事業は、他法人が受託したことにより収支ともに発生しないことが報告されています。

事業報告についての主な内容として基礎研修の開催、認定社会福祉士制度の準備、組織率向上委員会の設置、次に広島土砂災害における支援活動体制の構築、社会政策勉強会の開催などが報告されました。その後の決算報告については、事務局が経費節減に努めた結果、当初よりも支出額が減っていること、日本社会福祉士会からの受取会

費が会員一人当たり4,000円から5,000円に増えたことなどが報告されました。また、役員改選について、選挙管理委員の松谷恵子委員長より説明があり、理事の立候補が定款上に定める定数内であることの報告があり、役員選任案が承認されました。その後、新理事が別室にて理事会を開催し、新会長に河口幸貴氏、副会長に酒井珠江氏、平岡和子氏、山中が就任することが会長から報告がありました。最後に、広島県社会福祉士会平和宣言



案を8月6日に宣言することが承認されました。

総会後の公開講座では、「災害時の社会福祉士の役割」と題して、広島土砂災害を振り返り、災害支援の活動内容、評価や今後の課題について個別報告が行われました。まず、桑田信介会員より「災害ボランティアセンターでの活動を通じて」、続いて百川晃会員より「他団体との連携・協働これからの県内体制」、最後に河野喬会員より「起こるかもしれない“次”への備え」についてそれぞれ報告がありました。今回の当会における災害活動を通じて、課題や評価を整理し、次に災害が起こった場合の備えが必要であり、災害支援において大きな役割を担っていることを再認識した公開講座でした。

6月号

報告 2015年度第1回通常総会・公開講座 /役員就任のご挨拶 /研修イベント情報 /編集後記

会長就任のご挨拶



河口 幸貴（西支部 広島県福祉事業団広島県立障害者療育支援センター）

本会の活動の多くは委員会および事業活動を基礎単位に行われています。これには直接委員会への参加や各支部活動を通じて関わるなどの方法があります。本会の設立以降、これらの活動は会員のみなさんの尽力によって広がり、公益社団法人へと発展し、県民の福祉の向上に寄与しているものと思います。今後もより多くの会員に活動に参加いただける機会提供に努め、個人の研鑽と併せて社会福祉士の社会的役割の実践につながる運営に努めたいと思っています。まずはお近くで開かれる支部の集まりに、是非お越しくください。

副会長就任ご挨拶



します。

全県選出理事 酒井 珠江（西支部 大竹市役所 家庭児童相談室）

前中島会長のもと副会長として4年間地域生活定着促進事業に従事してきました。司法領域では難しいといわれていた検察庁への社会福祉士配置など福祉との協働は確実に広がりを見せています。また、児童福祉行政の現場にて子どもの権利擁護を軸に日々多様な家族と向き合っています。成長過程にある子どもたちに私たち大人が希望あるモデルとなっているのか？人間としての尊厳を持てるよう変革していくのも社会福祉士としての重要な役割だと思います。河口新会長を柱に新しい理事体制で会員のみなさまの声を聴きながら副会長として尽力したいと思います。よろしくお願いいたします。

全県選出理事 山中 康平（東支部 社会福祉法人 新生福祉会）



この度、副会長に就任いたしました山中康平でございます。私といたしましては、当会が社会的に認知された団体として、組織率向上は欠かせないので会を挙げて取組んでいきたいと考えております。また、社会福祉士の専門性の向上、公益活動の推進、充実した組織運営のために少しでもお役に立つべく、微力ではありますが、全力を尽くして参りたいと考えておりますので、会員の皆様方のご支援とご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

平岡 和子（北支部 平岡社会福祉士事務所）



社会福祉士会がどういった取り組みをしているのか、会員がどのような活動をしているのか、県民の皆さまや多職種の皆様への“発信力”を強めていきたいと考えております。そのために、支部を中心として会員数900名余りのつながりを強固なものとし、さらなる組織率向上に取り組む必要があると感じております。微力ではありますが、社会福祉士会のために尽力していきたいと思っておりますので、皆さま、どうぞよろしくお願いいたします。

【北支部長挨拶】

支部会員のつながりを保つために研修や交流の機会をつくり、社会福祉士の専門性を共に深めていけるように、前期に引き続いて取り組んでいきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

理事就任ご挨拶



全県選出理事 業務執行理事 坂本 和夫

(東支部 坂本社会福祉士事務所)

このたび広島県社会福祉士会の理事に就任しました。今期で3期目です。6年間理事をさせていただくことに感謝申し上げます。微力ですが会員の代表の一人と思い、広島県社会福祉士会がすばらしい会であり続けるよう頑張りたいと思います。引き続きよろしくお願い申し上げます。



業務執行理事 赤山 亮

(東支部 医療法人健応会 福山リハビリテーション病院)

社会福祉士会の理事は、通算で2期目をさせて頂く事になりました。主には、第三者評価の活動に携わっています。福祉サービスの質の向上の為に、事業所が自主的に第三者評価を受審されるように働き掛け、受審依頼を頂いた場合は、事業所の管理者、職員の皆さんが、更に運営やサービスの改善に取り組み意欲が湧くような評価を心がけて全力で取り組みます。この活動に関心のある方は是非ご連絡ください。

【東支部長挨拶】

今期から東支部支部長を務めさせていただきます赤山亮と申します。東支部では皆様のお力添えを頂きながら顔の見える支部づくりを目指していきたくと思っています。

皆様方のご支援とご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

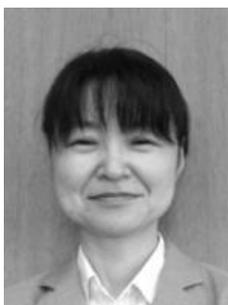
田中 聡子



(東支部 県立広島大学 人間福祉学科)

この度、理事に就任しました田中聡子です。どうぞよろしくお願い致します。県立広島大学保健福祉学部で地域福祉論を担当しています。昨今、高齢者、障がい児(者)、子ども福祉、さらには、低所得対策まで、「地域福祉」がキーワードになっています。実践を離れて、早5年が過ぎました。何かと「地域」に求められますが、初心に戻り、当事者、ご家族、利用者の方の福祉が向上するために、会員の皆様に教えていただきながら、理事としての責務を果たしていきたいと存じます。

中居 朝美



(東支部 寺岡整形外科病院)

初めまして。今回、理事をさせていただくことになりました。元々は看護師で働き、その後、介護支援専門員の仕事をし、現在は、福山市の寺岡整形外科病院で、退院調整の社会福祉士として働いています。今後も東支部に関わらせていただきながら、広島県社会福祉士会の理事として、社会福祉士の職務に関する知識及び技術の向上を目指して、関わらせていただくことができればと思っています。ご迷惑をかける事も多々あると思います。どうかご指導のほど、お願い致します。



大田 美江（西支部）

「笑う門には福来る」をモットーにしています。社会福祉士会には、子どもが成人してから仲間入りさせていただきました。いまや、孫守りの真最中です。

社会環境の変化に伴い、いじめや虐待、貧困問題などが顕在化している中、子どもたちが安心して育つことができる環境が大切です。会では、子ども家庭支援委員会に所属していますが、これからも引き続き、子どもの権利擁護、子どもの福祉の推進に関わる研修・啓発活動をして行きたいと考えています。皆様、どうぞよろしくお願い致します。



業務執行理事 幸本 尚子（西支部 大竹市役所 家庭児童相談室）

2期目となりました。理事となり、会の全体図、幅広い活動実態が見えてきました。これまで西支部、広報委員会を中心に活動してきました。会の活動状況はもちろんのこと、社会福祉士が活躍している場所を多くの方に知ってもらうことが必要だと感じます。魅力ある専門職団体として周知され、今後ますます会が発展するよう取り組んでいきたいと思ひます。引き続き皆さまのご支援・ご協力の程よろしくお願い致します。



西岡 浩一（西支部 トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校）

社会福祉士を取得して15年ぐらい経ちますが、社会福祉士会に入会したのはわずか4年前です。普段はトリニティカレッジ広島医療福祉専門学校に勤務しており、保育士養成を主とする学科に所属していますが、会のメンバーと話をすることで助けられ、また、勉強になることも多かったと思ひます。今年度、理事に就任させていただきましたが、少しでもみなさんのお役にたてるよう、微力ながら努力していきたいと思ひます。よろしくお願い致します。



畠山 京子（西支部 広島都市学園大学）

行政職員として、30余年勤務後、大学で福祉教育に携わっています。社会福祉士会では、第三者評価委員会、障害者支援委員会等に属しています。「真亀さくらクラブ」を地域の皆様と立ち上げ、地域福祉活動を推進し、更に日中福祉交流の国際活動を継続して実施しています。社会福祉士の職域は教育、司法等へと広がっています。社会福祉士が互いに繋がりあい、研鑽を深め、共に福祉向上をめざす魅力ある専門職団体として、更に発展するよう努力して参りたく存じます。



道下 整（西支部 公益社団法人広島県社会福祉士会事務局）

社団法人の頃を含め3期目となります。この度8年勤めさせていただいた事務局を退職し、これからは、理事という立場で会の活動促進に尽力してまいりたい所存です。会員のみなさまのご協力も賜りながら、これまで事務局で培った知識と経験を以って、事務局の後方支援ならびに会の事業の促進や委員会活動に貢献できればと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

三原千春



(西支部 あすか居宅介護支援事業所)

所属は広島市内の居宅介護支援事業所に介護支援専門員として勤務しています。地域包括ケアの構築を進める一員として、日々の仕事の中で社会福祉士の専門性を問われる場面が非常に多いと感じています。すべての人が地域で幸せに暮らすことができるように実践力のある社会福祉士の活躍が期待されています。また、実践力をつけるために社会福祉士としての基盤の重要性を強く感じています。会員の皆様が相互に楽しく学び合える会になるように努めていきたいと思っております。ご協力をよろしくお

願いいたします。

三山 亮



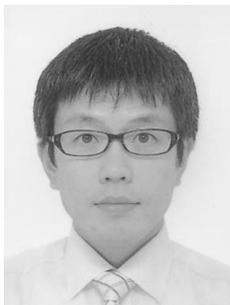
(西支部 社会福祉法人慈楽福祉会 介護老人保健施設ピア観音)

社会福祉士会の活動においては福祉を志す学生を増やし、社会福祉士を増やし、会員を増やし、「社会福祉士(会)」が人口に膾炙する、その一助になればと考えております。また、還暦を目の前にしながらこの4月から学割が使える身分になりました。今までは帰宅後趣味の料理とアルコールでストレスを発散させていました。これからは勉強が新たなストレスになるのか仕事の気分転換になるのか分かりませんが、その成果が社会福祉士会の活動・運営にも反映できればと思っています。

【西支部長挨拶】

このたび西支部長に担ぎ上げられました。皆さん、梯子を外さないでくださいね。これからは幹事機能を活性化させ、新しい発想、多様な視点で多彩な支部活動を展開できれば、と考えております。

来山 学弘



(中南支部 社会福祉士事務所 あわい)

担当の「ばあとなあ」は、2013年の連合体移行に伴う組織改正で県士会の役割が増し、課題が山積しております。また、成年後見における福祉専門職への期待は依然大きく、それに応えるためには会員の皆様のご協力が不可欠です。受任者への支援をより充実させ、職能団体として使命が果たせるよう体制の整備に努めてまいります。

業務執行理事 廣森 明子 (中南支部)



公益法人になる前に理事を1期ほど務めさせていただきましたが、その際には会全体のことを理解するだけで精一杯でした。当時と比べ、社会福祉士が活躍する場が増え、会の運営も多岐にわたっています。その中の「権利擁護センターばあとなあひろしま」の運営に当初からかかわらせていただいておりますが、会員の皆様が活動しやすいように、また、会の運営が円滑に行えるよう、微力ではありますが、最善を尽くしたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

【中南支部長挨拶】

この度、支部長に就任し、地域で活動している会員の皆様の実践報告や情報交換の場として、研修会の開催に携わらせていただきます。身近な会員同士の交流を深めたいと思っておりますので、ぜひとも皆様のご参加をお待ちしております。

業務執行理事 藤尾 正彦



(北支部 社会福祉法人 庄原市社会福祉協議会)

普段は、庄原市社会福祉協議会に勤務しています。約10年、ふれあいサロン活動や在宅福祉サービス等の地域福祉活動、社会福祉士実習生の受け入れ、指導に関わっていました。過去2年間、北支部を始め理事会の活動を通じて様々な分野で活動している会員の方々や多職種の専門職との“つながり”をつくることができ、研修会等に取り組むことができました。更に地域包括ケア、総合事業や生活困窮者自立支援など在宅生活支援を根底に社会福祉士としての立ち位置を意識しながら当会の運営に関わっていきます。 よろしくお願ひします。

外部理事就任ご挨拶

坂下 宗生 (坂下法律事務所)



何年か前の理事就任時のあいさつにて「今の世の中において、そしてこれからの世の中において、社会福祉士の果たすべき役割と期待は増えることはあっても減ることはないと思います。」と記しましたが、今もその認識に変わりはありません。この世の中において、社会福祉士が、ハンディを負う人々や家族の問題を福祉の視点から解決し、あるべき社会を実現していくプロフェッショナルとして正しく評価される必要があります。そのために少しでもお力になればと思っています。宜しくお願ひします。

平岡 敬 (元広島市長)



少子高齢化社会がやってきました。さらに人口減少も避けられず、私たちは今まで経験したことのない時代を迎えています。

これからは経済成長に頼るのではなく、人間中心の持続可能な社会を目指さなければなりません。高齢者が車なしで暮らすことが出来、安心して子育てができるような地域づくりや弱者への優しいまなざしと人間同士の関係を深めていくケアモデルの確立が重要です。

社会福祉士の皆さんがその推進力となり、新しい共同体形成の役割を果たされることを期待しています。

監事就任ご挨拶

高原 淳尚 (社会福祉法人 東城有栖会)



監事に引き続き就任しました高原です。広島県社会福祉士会の多岐にわたる事業について、適正に取り組み、会の運営が円滑に進められますことを確認していきたいと考えます。よろしくお願ひします。



竹村 秀博（司法書士 竹村秀博事務所）

外部監事に再任いただきました司法書士をしております竹村秀博です。広島県社会福祉士会とは、公益社団法人の移行手続きの時からのおつきあいとなります。公益法人は優遇税制の適用を受けていることなどから厳格な管理を求められ、監査の役割も重要だと思っています。趣味は、映画鑑賞（年間150本程度）、将棋（主に観戦）、日本酒、ワイン等。あと、当然、カープも（笑）。これから2年間、広島県社会福祉士会に少しでも助力できればと思っています。引き続きまして、よろしくお願ひします。

相談役就任ご挨拶



岡崎 仁史（広島国際大学）

ホームレス支援委員会は、2003年ころから増え続けるホームレス支援活動に取り組んできたが、個別支援するにも、例、生活保護などのように、生活ニーズを充足する社会資源に制限があつて使えず、相談、入浴、衣食住、就労支援の社会資源開発を行ってきました。今季は「社会福祉実践研究所(仮)」を設置し、ホームレスのデイサービスの実施、スクールソーシャルワーカー養成研修案などの調査研究を考えているので、ぜひ参加してください。



小山 峰志（医療法人永和会 老人保健施設かなえ）

河口新体制の下、引き続き相談役として残留のお話をいただき光栄です。河口会長には、私が会長を務めさせていただいた2年間に副会長として支えていただきました。今回は、立場は違えど、しっかり応援したいと思います。最近、事業者団体で役をいただき本会活動への参加がままならない状況ではありますが、それらの立場において社会福祉士の存在意義を示しつつ、広島県社会福祉士会のお役に立てるよう努力させていただきます。



田中 洋子（広島女学院大学、広島地方検察庁）

知的障害者福祉の現場で、長年勤めておりましたが、4月より広島地方検察庁の社会福祉アドバイザーをしております。また広島女学院大学で福祉関連の教員も同時にしております。社会福祉士としてのこれまでの経験・知識・人とのつながりがすべて、新しい職務に生かされています。会員の皆様が働きやすく、社会福祉士としてその職務を大胆にクリエイティブに実践できますよう、広く社会に働きかけながら、一緒に社会への貢献と地位の向上に力を尽くしたいと思います。



中島 康晴（東支部 特定非営利法人 地域の絆）

2011年度から4年間会長を経験させていただきました。その間、貴重な出逢いや業務に従事させて頂き、多くの学びの機会へと連なりました。この様な本会での活動を通して得られた知見を、今度は河口新会長体制を支持する形で用いていきたいと考えております。社会福祉実践の要諦は、社会正義、そして社会変革にあります。個人の抱負としては、これらをひとり一人の会員が実践できる方法を模索していきたいと思っています。

ネパール大地震被災者支援に係るネパールソーシャルワーカー協会への義援金 お礼

ネパール大地震被災者支援に係るネパールソーシャルワーカー協会への義援金につきましては、5月31日時点で、59,500円、計34名の会員の皆様からご協力をいただきました。今回の義援金は、日本社会福祉士会からネパールソーシャルワーカー協会への被災地支援活動のための募金となります。お預かりした義援金は日本社会福祉士会へ送金いたしました。皆さまご協力ありがとうございました。

研修&イベント情報

次世代育成委員会からのお知らせ

1 ソーシャルワーカーデイ

開催日：平成27年7月20日（祝・月）

会場：広島駅前地下広場

2 合格体験談報告会・受験勉強相談会

開催日：平成27年8月22日（土）

会場：広島県社会福祉会館

3 社会福祉士実習指導者講習会（全2日間）

開催日：平成27年10月31日（土）、11月1日（日）

会場：県立広島大学 広島キャンパス

4 社会福祉士全国统一模擬試験

開催日：平成27年11月3日（祝・火）

会場：広島県社会福祉会館、
広島国際大学東広島キャンパス

委員募集!!!
次世代育成委員会では
新しく委員さんを募集
しています。興味関心
ある方は、事務局までご
連絡ください!

※詳細はチラシにてご確認ください。

編集後記

広報委員会も新体制でフワフワスタート!
自己紹介させてください!

●『やってみせ、言って聞かせて、させてみせ、ほめてやらねば、人は動かじ』いや～、実践ともなるとなかなか難しいものデス。失敗、反省の日々ですなあ～。ははは…。(巴) ●現在育児休暇中。地域の方に沢山助けられました。皆さん口々に「育児はあつという間よ」と。言葉通りあつという間の1年。仕事に戻ったらまずは職場と地域の皆さんに優しさの倍返しだ!!(古い?)(藤井) ●先日、ジャズクラブで懐かしい親友の歌を聴いて来ました。次は一緒に歌いたいね。See you!hehe。(井唯) ●広島県社会福祉士会からの情報発信の先鋒といえば広報委員会。今年度も現場からの生の声を代弁していきます。新生広報委員会にカンパイ!(藤浴) ●4月から職場が変わりました!!慣れずにフワフワしています。まあ～広報委員会は1年以上やってるのに、まだフワフワしてるんですけどね(汗)よーしガンバるぞー(笑)(酒井) ●委員会活動を通じ、学びを深めることと社会福祉士会を知ることが出来ると思い加えていただきました。よろしくお願ひします。(山根) ●2015年、もう半年が過ぎてしまった。今年の目標は何だったかなあ。「結果にコミット」。「まだ半年ある」とプラス思考へ(幸本) ●夜、PC使っていて、はっと気が付くと布団の中で朝になっている事が度々あります。全く記憶がない…変な芸が身についてしまったものです。(坂本) ●理事を卒業し、本業に専念。休暇もできたのでチャージをしようと。もちろん、いままで以上のいい広報をお手伝ひします(丸山)



これからも「読んで役立つ広報づくり」にがんばります!!